会社	会社名	大和ハウス工業株式会社		
概要	従業員数	14,862名	業種	建設業

1. ねらい

従業員が柔軟に働き方を選択出来るよう会社として制度を整えることで、人員の確保を図りたいと考えます。

私生活の充実が、社員のモチベーションの向上および、会社の業績拡大につながると考えているため、 長時間労働の削減策および業務の効率化施策を実施しています。

2. 施策内容

- ①ワーク・ライフ・バランス推進施策
 - ・推進部署を人事部内に設置(ダイバーシティ推進室)
 - ・育児とキャリア構築両立のためのサポート制度導入(育休からの早期復帰支援・労働時間確保のための時差勤務導入や施設利用補助枠の拡大)
 - ・ 育休職場復帰サポート制度(上司・本人とのコミュニケーション活性化によるスムーズな復職支援)
 - ・家族の看護休暇(5日/年)による看護対象の拡大
 - ・ワーク・ライフ・バランス推進のための小冊子(ダイバーシティ・ポジティブアクション・ハンドブック)や社内イントラ(ダイバーシティ・レポート)を活用した情報提供・意識啓発
 - ・再雇用制度(結婚・出産・育児・介護・配偶者の転勤等)
 - ・ハラスメント防止に向けた取り組み部署設置(人権啓発室)

②長時間労働の削減

- ・ロックアウトの実施 (事業所毎に事業所出勤退社の厳守時間を設定)
- ・残業の事前申告の徹底
- ・事業所の業績を「時間当たりの生産性」で評価
- ・管理職の評価項目に「タイムマネジメント」を追加
- ③男性の仕事と育児・子育て両立支援
 - ・ダイバーシティ推進のための小冊子や社内イントラにおける男性の育児休業や育児参加事例の紹介 や両立支援に向けた情報提供
 - ・育児参加促進のために育児のための休暇「ハローパパ休暇」(5日間・有休)
 - ・SNS (Facebook) を活用した社内外への男性の育児参加事例発信による意識啓発と風土醸成
 - ・計画年休(ホームホリデー)制度と計画年休の取得率目標設定
 - 年次有給休暇の半日単位及び時間単位取得が可能

④仕事と介護の両立支援

- ・法定の介護休暇とは別に、1年間に5日を限度として休暇を取得可能
- ・期限の定めなく介護休業を取得可能
- ・要介護状態の親(配偶者の親含む)がいる社員が介護に関わる理由で帰省する際に、帰省距離に 応じて「親孝行支援補助金」を支給(年4回)

3. 取組実績・効果

<2014年度実績>

年次有給休暇取得率: 36.2% (2013 年度 34.3%、1.9 ポイント増) 年間総実労働時間 : 2,272 時間 (2013 年度 2,315 時間、1.9%減) 所定外労働時間 : 422.4 時間 (2013 年度 463.2 時間、8.8%減) 計画年休取得人数 : 13,495 名 (2013 年度 11,749 名、14.9%増)

次世代育成一時金受取人数:6,587 名(H17.4~H27.3)